

# 社会資本総合整備計画書（第2回変更） （愛知県碧南市）

令和2年10月

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和02年10月16日

計画の名称	碧南駅周辺地区都市再生整備計画												
計画の期間	平成31年度 ~ 令和05年度 (5年間)										重点配分対象の該当	○	
交付対象	碧南市												
計画の目標	歴史・文化のまちの玄関口としてのにぎわい創出												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	540	A	540	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29当初)	中間目標値	最終目標値 (R5末)
1	碧南駅の年間鉄道利用者(乗降客数・定期券利用客を除く)を356千人/年(H29)から383千人/年(R5)に増加 公共交通の利用者数 碧南駅における年間鉄道利用者数(乗降客数・定期券利用客を除く)にて算定	356千人/年	千人/年	383千人/年
2	碧南レールパークの1日当たり利用者を420人/日(H29)から500人/日(R5)に増加 碧南レールパークの利用者数 碧南レールパークにおける利用者数(入園者数)を測定し算定	420人/日	人/日	500人/日
3	安全・安心なまちの都市施設の満足度を66.0ポイント(H29)から68.6ポイント(R5)に増加 道路、公園、まちづくり(景観など)の都市施設の充実や安全・安心なまちに対する満足度 市制アンケートの大浜地区における、道路・公園・まちづくり(景観など)に対する満足度の平均値にて算定	66ポイント	ポイント	69ポイント

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市再生整備計画事業	A10-001	都市再生	一般	碧南市	直接	碧南市	-	-	碧南駅周辺地区都市再生 整備計画事業	公園事業、観光交流センター 等 40ha	碧南市						540	-	策定済
												小計						540	
											合計						540		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H31	R02			
配分額 (a)	36	0			
計画別流用増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	36	0			
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	17	0			
翌年度繰越額 (f)	19	0			
うち未契約繰越額 (g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

# 都市再生整備計画

へきなんえきしゅうへんちく  
碧南駅周辺地区(第2回変更)

愛知県 へきなんし 碧南市

令和2年10月

事業名	確認
都市構造再編集集中支援事業	<input type="checkbox"/>
都市再生整備計画事業	<input checked="" type="checkbox"/>
まちなかウォークアブル推進事業	<input type="checkbox"/>

## 目標及び計画期間

様式(1)-②

都道府県名	愛知県	市町村名	碧南市	地区名	碧南駅周辺地区	面積	40 ha
計画期間	令和 元年度	～	令和 5年度	交付期間	令和 元年度	～	令和 5年度

<p><b>目標</b></p> <p>大目標 歴史・文化のまちの玄関口としてのにぎわい創出</p> <p>目標①: 便利で安全な空間の確保</p> <p>目標②: 観光情報発信拠点の創出</p> <p>目標③: 歴史・文化を題材とした現代和風の演出</p>
<p><b>目標設定の根拠</b></p> <p>まちづくりの経緯及び現況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当地区は、室町時代には湊町としての歴史があり、現代でも西方寺を始めとする寺社仏閣や路地の風景など、歴史・文化資源や往時を偲ばせる街並みが随所に残されているものの、近年の人口減少や少子高齢化に伴い、街の活気が失われつつあった。</li> <li>・そこで、美術館の建築、歴史的建築物の保存、地区の中央を縦断する県道における電線類の地中化、駅前における休憩スペースの設置など、観光面に対する整備を実施することにより、地区の景観及び価値の向上に努めている。</li> <li>・また、約90年間の歴史に幕を下ろした鉄道の廃線敷を、新たな交流の場・憩いの場となるよう公園・緑道として、更に災害時における緊急車両の通行路、防災活動の拠点としての再整備を行い、平成29年度末に供用開始したところである。</li> <li>・しかしながら、当地区の玄関となるべき碧南駅周辺は、現状のままであり、例えば観光案内所や緑道へのアクセス道路が未整備のため、各所への案内が不十分であり、既存及び新規整備した観光資源を十分に活かしきれていない。</li> <li>・一方、鉄道の廃止に伴い終点となった碧南駅には、代替のバスが集中するようになり、駅前において、送迎車両との輻輳が生じている。</li> <li>・これらを契機として、行政と地区住民が連携して組織を立ち上げ、昨年度末に「名鉄碧南駅駅前広場構想」をとりまとめ、現在も継続的に検討を進めている。</li> </ul> <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○当地区の活性化に向け、様々な取り組みを行ってきたが、玄関となる碧南駅周辺に観光情報を発信し、各所へ誘導する機能が不足しており、観光資源を十分に活かしきれていない。そこで、以下の具体的な取組みが求められている。</li> <li>・名鉄碧南駅での利用者が増加するとともに、既存の駅前ロータリーにおけるバスや自家用車の送迎車などが年々増加し、混雑時には、バスや自家用車が交錯し、非常に危険な状況となっており、対策が求められている。</li> <li>・鉄道跡地や鉄道用地を活用し、平成29年度に供用開始している碧南レールパークとの連続性を持たせることにより、観光客や地域の人々の、利便性向上が求められている。</li> <li>・地区内外の人たちの交流の促進に向けて、碧南駅をこの地域の玄関口として利用し、西方寺を始めとする寺社や美術館、路地の景観、碧南レールパークなど、地区固有の歴史・文化と自然の資源を活用したまちづくりが求められている。</li> <li>・碧南駅以南の碧南駅利用者においては、自転車駐車場に駐輪する際には、交錯している碧南駅西駅前広場や、西側の車道を通過する必要があり、危険な状況となっており、対策が求められている。</li> </ul> <p>将来ビジョン(中長期)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第5次碧南市総合計画・・・「結びあうまちへ」「育むまちへ」「活かすまちへ」「創造を楽しむまちへ」「安心・安全なまちへ」などを基本理念として『ひとのわで 楽しさつくる みなとまち へきなん』の実現を目指す。</li> <li>・碧南市都市計画マスタープラン【大浜北部・棚尾地域のまちづくり構想】・・・『碧南駅を中心とした住環境の形成と文化・歴史を活かした地域の魅力の充実』をテーマに、棚尾地区では狭隘道路の改善や主要な区画道路の整備、遊休地を活用した公園・緑地の確保等の密集市街地改善のほか、鉄道跡地と矢作川、蜷川及び堀川を活用した水と緑のネットワークの形成を推進する。</li> <li>・名鉄碧南駅西駅前広場基本構想・・・『歴史・文化のまちの玄関口の創出』をめざし、「便利で安全な空間の確保」、「観光情報発信拠点の創出」、「歴史・文化を題材とした現代和風の演出」として碧南駅を中心とした魅力づくりを推進する。</li> </ul>

### 目標を定量化する指標

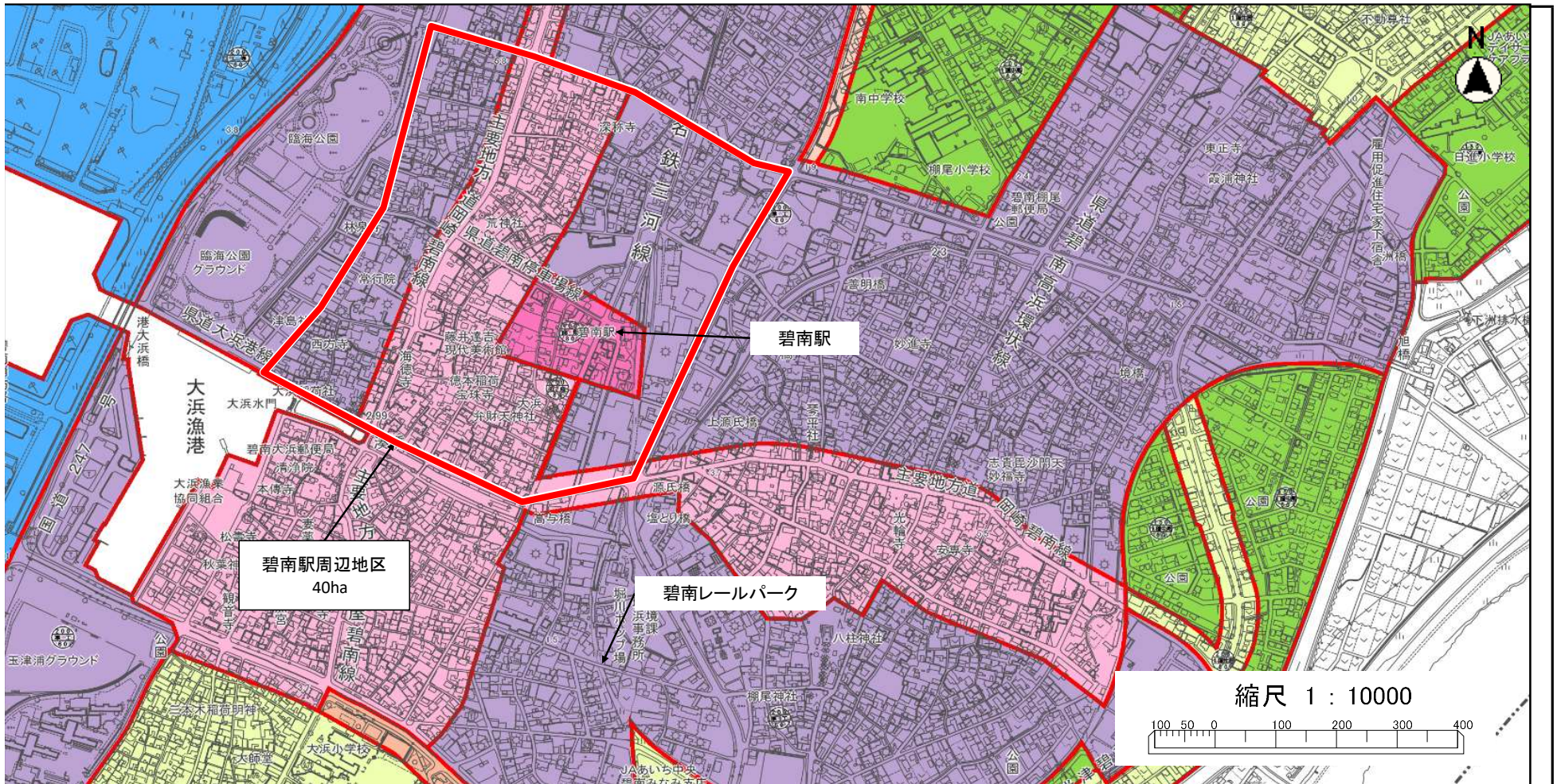
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
公共交通の利用者数	千人/年	碧南駅における年間鉄道利用者数 (乗降客数・定期券利用客を除く)	公共交通の利用と連携した中心市街地の賑わいの再生	356	H29	383	R5
碧南レールパークの利用者数	人/日	碧南レールパークの1日当たり利用者数	駅から碧南レールパークまで連続性を持たせることにより、公園利用者を増やし、身近に水と緑が感じられる豊かな環境を創出する。	420	H29	500	R5
安全・安心なまちの都市施設の満足度	ポイント	道路、公園、まちづくり(景観など)の都市施設の充実や安全・安心なまちに対する満足度	道路、公園、まちづくり(景観)などの都市施設整備によるまちの安全性や地区住民の安全・安心なまちに対する満足度などの『安全・安心なまちの充実度』を高めることにより、安全で安心して生活できる市街地を形成する。	66.0	H29	68.6	R5

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>【便利で安全な空間の確保】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通結接点として、「便利」で「分かりやすい」機能の配置。</li> <li>・駅利用者が「安全・安心」して歩ける動線の確保</li> <li>・誰もが使いやすい「ユニバーサルデザイン」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・碧南駅西駅前広場(基幹事業/道路)</li> <li>・1号公園(基幹事業/公園)</li> <li>・自転車駐車場(基幹事業/地域生活基盤施設(自転車駐車場))</li> <li>・案内板(基幹事業/地域生活基盤施設(情報板))</li> <li>・駅前シェルター(基幹事業/高質空間形成施設(緑化施設等))</li> <li>・通路(カラー平板ブロック舗装)(基幹事業/高質空間形成施設(緑化施設等))</li> <li>・観光案内所(基幹事業/高次都市施設(観光交流センター))</li> <li>・駅前広場整備(関連事業)</li> </ul>
<p>【観光情報発信拠点の創出】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住民と来訪者の交流する「もてなし空間」の創出</li> <li>・「まち歩き」の発着拠点空間の創出</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1号公園(基幹事業/公園)</li> <li>・自由通路(基幹事業/地域生活基盤施設(人工地盤等))</li> <li>・案内板等(基幹事業/地域生活基盤施設(情報板))</li> <li>・駅前シェルター(基幹事業/高質空間形成施設(緑化施設等))</li> <li>・観光案内所(基幹事業/高次都市施設(観光交流センター))</li> </ul>
<p>【歴史・文化を題材とした現代和風の演出】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・寺町のまちなみと調和した「碧南らしき」の演出</li> <li>・瓦、醸造などの地場産品、祭りの「文化」素材を活用した景観の演出</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・碧南駅西駅前広場(基幹事業/道路)</li> <li>・1号公園(基幹事業/公園)</li> <li>・自転車駐車場(基幹事業/地域生活基盤施設(自転車駐車場))</li> <li>・案内板(基幹事業/地域生活基盤施設(情報板))</li> <li>・駅前シェルター(基幹事業/高質空間形成施設(緑化施設等))</li> <li>・通路(カラー平板ブロック舗装)(基幹事業/高質空間形成施設(緑化施設等))</li> <li>・観光案内所(基幹事業/高次都市施設(観光交流センター))</li> </ul>
<p>その他</p>	



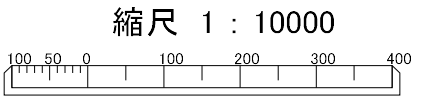


碧南駅周辺地区(愛知県碧南市)	面積	40 ha	区域	碧南市中町5丁目
-----------------	----	-------	----	----------



碧南駅周辺地区  
40ha

碧南レールパーク



ヘキナンエキシュウヘチク アイチ ケンヘキナンシ  
**碧南駅周辺地区(愛知県碧南市) 整備方針概要図(都市再生整備計画事業)**

目標	歴史・文化のまちの玄関口としてのにぎわい創出	代表的な指標	碧南駅における年間鉄道利用者数 (千人/年)	356 (H29年度) →	383 (R5年度)
			碧南レールパークにおける1日当たり利用者数 (人/日)	420 (H29年度) →	500 (R5年度)
			安全・安心なまちの都市施設の充実度 (ポイント)	66.0 (H29年度) →	68.6 (R5年度)

